

evOLUTION

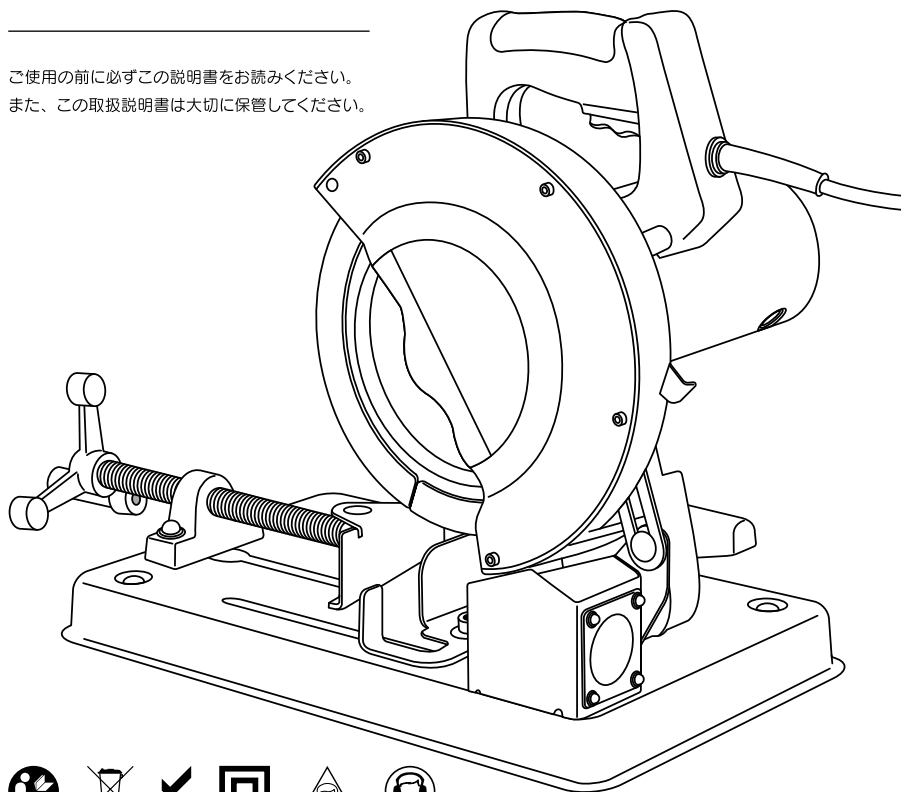
www.evolutionfury.com

FURY4[®]
フューリー

185mm 小型万能切断機

取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。



二重絶縁

この度は、Evolution「185mm小型万能切断機 FURY4」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

お買い上げいただきました「185mm小型万能切断機 FURY4」を安全に正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は次のご使用に備え取り出しやすい場所に保管ください。

注意文の「△警告」と「△注意」と「注」の意味について

ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」と注に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

△ 警 告	誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。
△ 注 意	誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注	製品および付属品の取り扱い等に関するご注意。
----------	------------------------

□電動工具の使用に対する安全上のご注意

- 火災、感電、ケガなどの事故を未然に防止するため「電動工具の使用に対する安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に「電動工具の使用に対する安全上のご注意」の全てをよくお読みになり、指示にしたがい正しく使用してください。
- お読みになった後は、次に備えていつでも見られる場所に必ず保管ください。作業場などでは、常に取扱説明書の保管場所を決めておくことが必要です。
- 他の人に貸し出す場合は、共に取扱説明書もお渡しください。

△ 警 告

□安全作業のために

ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

1.作業場は、いつもきれいに保ってください。

- ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。

2.作業場の周囲状況も考慮してください。

- 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
- 作業場は十分に明るくしてください。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

3.感電に注意してください。

- 電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)

4.子供を近付けないでください。

- 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
- 作業員以外、作業場へ近付けないでください。

5.使用しない場合は、きちんと保管してください。

- 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。

6.無理して使用しないでください。

- 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

7.作業に合った電動工具を使用してください。

- 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

8.きちんとした服装で作業してください。

- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
- 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をおすすめします。
- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

9.保護めがねを使用してください。

- 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

10.防音用保護具を着用してください。

- 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い(イヤマフ)などの防音用保護具を着用してください。

⚠ 警告

11.集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。

- 電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

12.コードを乱暴に扱わないでください。

- コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- コードを熱、油、角のある所に近付けないでください。

13.材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。

- 材料を固定するために、バイスハンドルや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。(材料を動かして加工する製品を除く。)

14.無理な姿勢で作業をしないでください。

- 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

15.電動工具は、注意深く手入れをしてください。

- 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店に修理をお申し付けください。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。

16.次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- 使用しない、または修理する場合。
- 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
- その他危険が予想される場合。

17.調節キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。

- 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。

18.不意な始動は避けてください。

- 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

19.屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。

20.油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- 疲れている場合は、使用しないでください。

21.損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店に修理をお申し付けください。

⚠ 警告

- スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。
- 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。

〈異常・故障例〉

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
 - 電源コードに深いキズや変形がある。
 - コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
 - 焦げくさい臭いがする。
 - ビリビリと電気を感じる。
 - スイッチを入れても動かない等
- すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店へ点検、修理をお申し付けください。

22.正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

23.電動工具の修理は、販売店にお申し付けください。

- この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

□安全上のご注意

先に「電動工具としての共通の注意事項」を述べましたが、卓上マルノコとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

⚠ 警 告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
●表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. 安全カバーは絶対に固定したり取り外したりしないでください。また、円滑に動く事を確認してください。
●のこ刃が露出したままですとけがの原因になります。
3. のこ刃は、銘板に表示してある範囲内ののこ刃を使用してください。
●けがの原因になります。
4. 切断する材料は、バイスで確実に固定して作業してください。
●確実に固定していないと、けがの原因になります。
5. 材料の切り落とし側が大きいときは、切り落とし側にも安定性のよい台を設けてください。
●このような台がないとけがの原因になります。
6. 使用中は、本体を確実に保持してください。
●確実に保持していないと、本体が振れ、けがの原因になります。
7. 使用中は、のこ刃や回転部、切粉の排出部に手や顔などを近づけないでください。
●けがの原因になります。
8. 切断途中で、のこ刃を回転させたまま本体を材料から離そうとすると、強い反発力が生じ、けがの原因になります。その場合、スイッチを切り回転が完全に止まってから本体を持ち上げるようにしてください。
9. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。
●そのまま使用していると、けがの原因になります。
10. 誤って落としたり、ぶつけたときは、のこ刃や機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
●破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

⚠ 注 意

1. 傾斜のない平たんな場所にすえ付けて、安定した状態にしてください。
●不安定な状態だと、けがの原因になります。
2. 刃物類(のこ刃など)や付属品は、取扱説明書に従って確実にに取り付けてください。
●確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
3. のこ刃にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
●のこ刃が破損し、けがの原因になります。
4. 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
●回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。
5. 作業前に、周辺の安全を確認し空転させ、機体の振動やのこ刃の面振れなどの異常がないことを確認してください。
●異常があるとけがの原因になります。
6. 切断する材料の下に障害物がないことを確認してください。
●強い反発力が生じ、けがの原因になります。
7. 切断しようとする材料の前方に手を置いたり、コードを材料の上に乗せたまま作業しないでください。
●手を切ったり、コードを切断し、感電の恐れがあります。
8. 回転するのこ刃で、コードを切断しないように注意してください。
●感電の恐れがあります。
9. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。また、コードを引っかけたりしないでください。
●材料や機体などを落としたときなど、事故の原因になります。

注

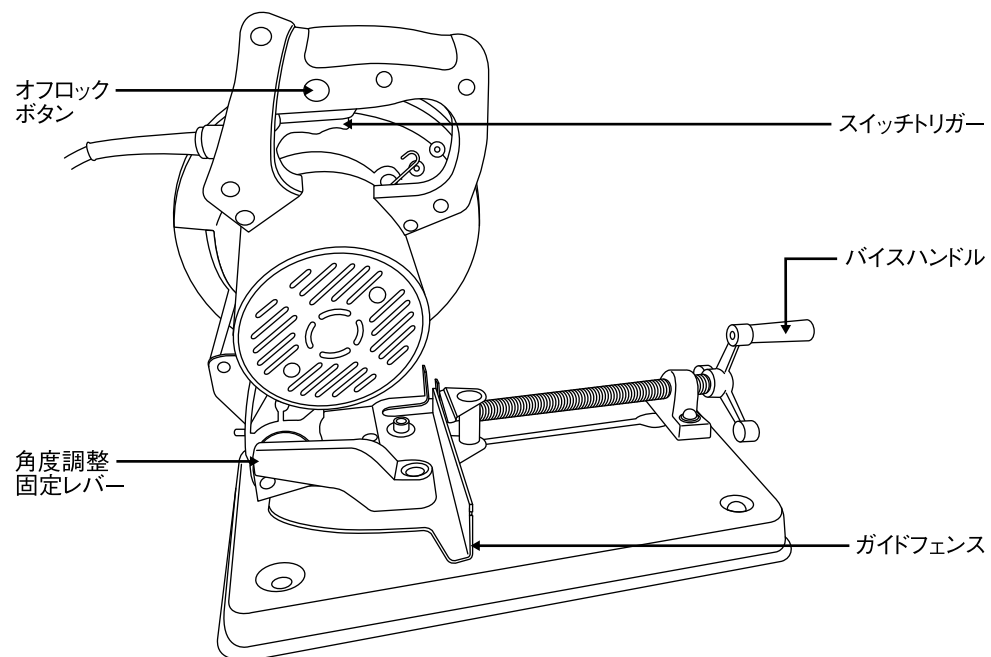
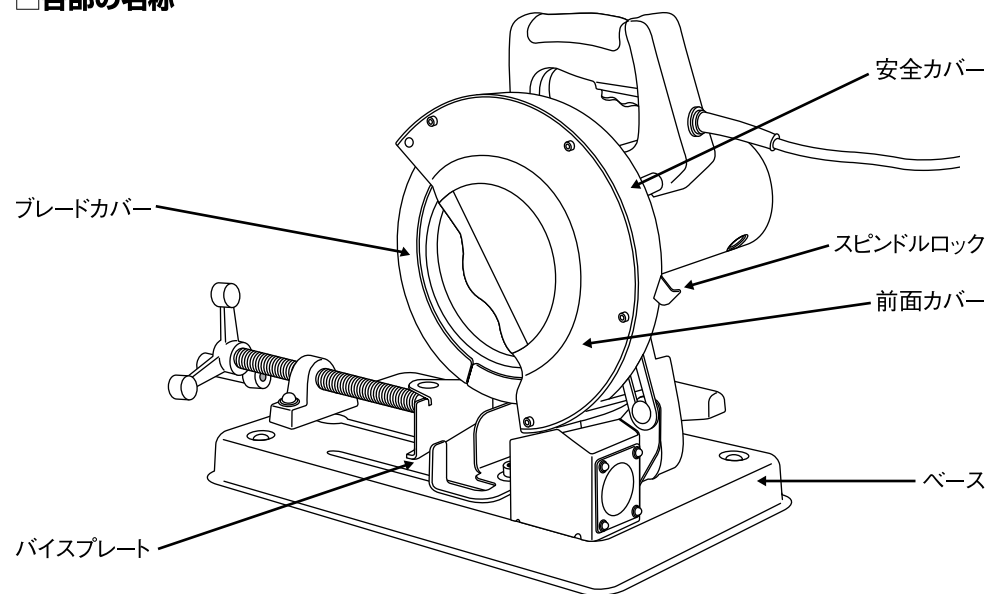
電源が離れていて、延長コードが必要なときは、本機を最高の能率で支障なくご使用いただくために、十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

●使用できる延長コードの太さ(公称断面積)と最大長さの目安

コード線の太さ (導体公称断面積)	銘板記載の定格電流値で使用できる最大の長さの目安		
	～5A	5～10A	10～15A
0.75mm ²	20m	10m	—
1.25mm ²	30m	15m	10m
2.00mm ²	50m	30m	20m

各部の名称・主要機能・標準付属品

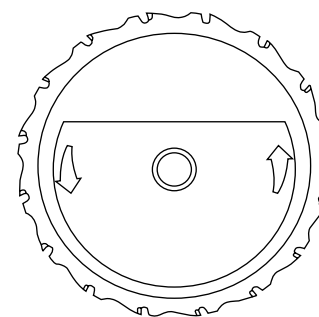
各部の名称



主要機能

モ	デ	ル	185mm 小型万能切断機 FURY4
電	動	機	直巻整流子電動機
電		圧	単相交流100V
周	波	数	50-60Hz
消	費	電	力
回	転	数	1250W
対	応	の	3500min ⁻¹
こ	刃	寸	法
最大切断能力 (幅×高さ)mm	丸パイプ(3mm厚・0°)	45×45	
	角パイプ(3mm厚・45°)	φ45	
	角パイプ(3mm厚・0°)	97×45	
角	度	切	り
本	機	寸	法
質		量	
			長さ390×幅250×高さ380mm(格納時270mm)
			8.7kg

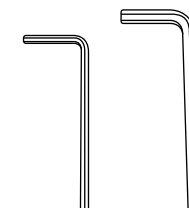
標準付属品



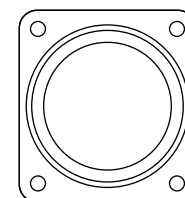
185mm 万能切断チップソー…1
(本体取付け済)
JAN:0849713011442



取扱説明書(本書)…1



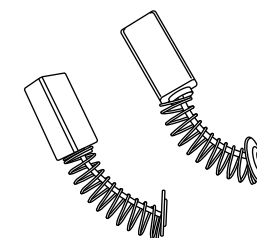
六角棒レンチ(3mmと5mm)
…各1



排出チューブ…1



バイスハンドル…1



替えカーボンブラシ…1セット

専用刃について

本機は純正刃物（専用チップソー）をお使い頂くことを推奨しています。また専用ダイヤモンドホイール（別売）では石材等の切断が行えます。

のこ刃の種類	切断用途	切断可能材
185mm万能切断チップソー JAN:0849713011442 ※エボルリューション社商品ブランド FURY（フューリー）はDIY用途の電動工具として設計されています。精度の高い切断を求める場合は各用途専用刃物をお求めください。	木材	一般木材・合板・パーティクルボード・釘入りビス・コンパネ・MFD
	鉄材	アングル・パイプ・鉄板・Cチャンネル・軽天材 *厚み3mm以下に適しています。
	非鉄金属	アルミサッシ・銅管・ガルバ銅板
	新建材	石膏ボード
185mmDIAMOND ダイヤモンドホイール JAN:0849713035080	樹脂材	プラスチック・FRP（繊維強化プラスチック）
	石材	コンクリート・レンガ・ペイビング

専用刃物のご使用について（チップソー・ダイヤモンドホイール）

- 刃物に曲がり、ひび割れ、破損等の異常がないことを確認してください。これらの異常を発見した場合は絶対に使用しないでください。
●けがの原因になります。
- チップソーは使用中に火花を発生することがあります。引火や爆発の危険のある場所では使用しないでください。
- 切断は刃物の回転を十分にあげてからおこなってください。切断材に刃物を当てたままスイッチを入れたり、急激に刃物を送り込んだりしないでください。
●けがの原因になります。
- 指定された用途以外に使用しないで下さい。刃物に合わない材料を切断すると刃先の異常磨耗、脱落、切れ味不良、異常過熱等が発生し、刃物が破損する場合があります。
- 連続切断は刃物が高温になり切れ味の低下を早めますのでご注意ください。

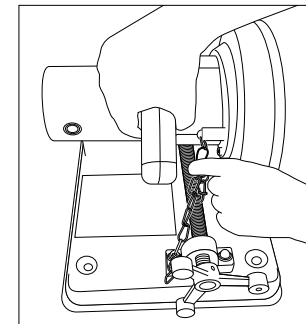
ご使用前の準備

⚠ 警告

スイッチに指をかける際に、電源プラグがコンセントから抜けていることを確認してください。コンセントに入れたままスイッチに指をかけると急に回りだし事故の原因になります。

□ ヘッド下限位置固定の解除

出荷時には本機ヘッドを最も下げた位置に鎖で固定してあります。
ハンドル部を少し押え、鎖をハンガからはずして固定を解除してください。



切断作業について

⚠ 警告

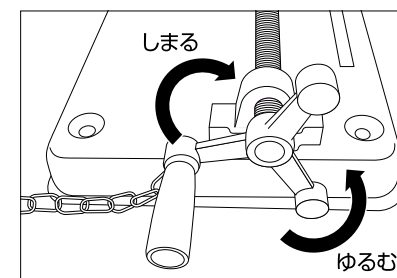
電源コンセントに電源プラグを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。スイッチを入れたまま電源プラグを差し込むと急に回りだし事故の原因になります。スイッチを入れる前に、スピンドルロックボタンを押していないことを必ず確認してください。故障やけがの原因になります。

⚠ 注意

材料はバイスにより、確実に固定を行ってください。材料の固定が不十分な場合、材料が外れけがの原因になります。

□ 材料の固定（バイスハンドルの使用方法）

バイスハンドルを左に回すとバイスがゆるみ、右に回すと締まります。
材料を固定するときは、材料を設置した後、バイスハンドルを右に回してください。

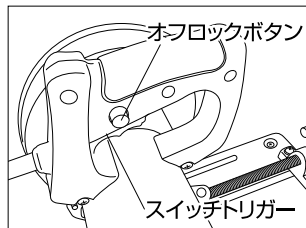


⚠ 注意

切り込むとき、ハンドルに強く力を入れても早く切れません。力を入れ過ぎるとモーターに無理をかけ故障の原因になります。また能率も悪くなります。ハンドルは静かに押し下げてください。

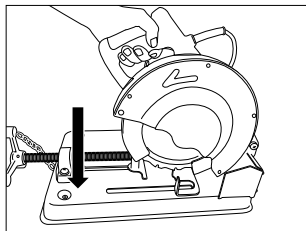
□スイッチの使用法

スイッチはロックオフボタンを押した状態で引金を引くと入り、離すと切れます。スイッチの引金を離すと自動的にロックオフボタンが戻り、スイッチが入らない状態になります。



□直角切断

- ①スイッチを入れ、のこ刃の回転が安定してから、ハンドルを静かに押し下げて材料に近づけます。
- ②のこ刃が材料に接したらハンドルを徐々に押し下げて切り込みを深くし、切断します。
- ③切断が終わったところでスイッチを切り、のこ刃が完全に停止してからハンドルを持ち上げ、もとの位置に戻します。

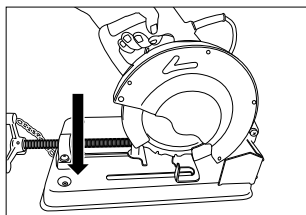
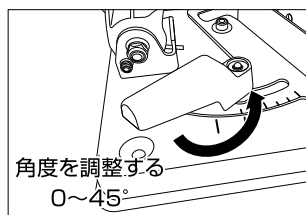


⚠ 注意

角度調整後は、角度調整固定レバーを確実に締め付けてください。材料の固定が不安定となり、けがの原因になります。

□角度切断【切断角度の調整】

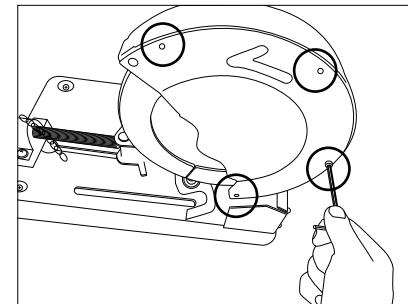
- ①角度調整固定レバーを緩め、ガイドフェンスを動かして、角度目盛をベース上の目印に合わせます。
- ②スイッチを入れ、のこ刃の回転が安定してから、ハンドルを静かに押し下げて材料に近づけます。
- ③のこ刃が材料に接したらハンドルを徐々に押し下げて切り込みを深くし、切断します。
- ④切断が終わったところでスイッチを切り、のこ刃が完全に停止してからハンドルを持ち上げ、もとの位置に戻します。



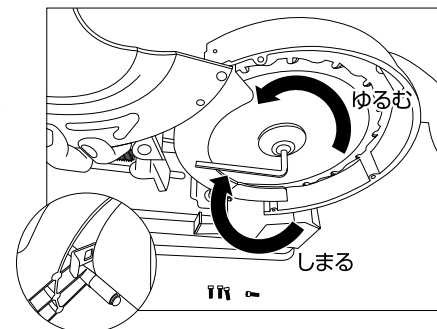
のこ刃の取り外し、取付方法

□取り外し方法

- ①ブレードケース前面カバーを取り付けてある4本のボルトを付属の3mmレンチ(P.8)で取り外してください。取り外したボルトは大切に保管してください。



- ②スピンドルロック(P.7)を押しこみ、軸の回り止めをしてください。5mmレンチ(P.8)でチップソーを締め付けている六角穴付ボルトを反時計方向に回してはずし、アウトフランジ、チップソーの順に取りはずしてください。



スピンドルロック

□取り付け方法

取り付けは、取りはずし方の逆の要領で行なってください。

*軸にインナフランジ→チップソー→アウトフランジ→ワッシャー→六角穴付ボルトの順に取り付け、付属の5mmレンチ(P.8)で六角穴付ボルトを時計方向に回して、しっかりと締め付けてください。

*安全カバーを元の状態に戻し、ボルトをしっかりと締め付け、ハンドル部を下げて、安全カバーが正常に作動することを確認してください。

保守・点検

⚠ 警 告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
電源プラグを電源コンセントにつないだまま行くと、感電や事故の原因になります。

□ チップソーの交換

切れ味の悪くなったチップソーを無理して使用されますと、切断時の反発が大きくなったり、モーターに過大な力がかかり故障の原因となったり、また能率も落ちたりしますので早めに新品と交換してください。対応替刃につきましては(P.9)をご参照ください。

□ カーボンブラシの交換

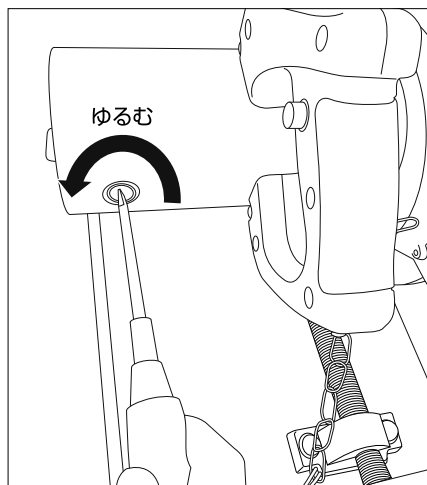
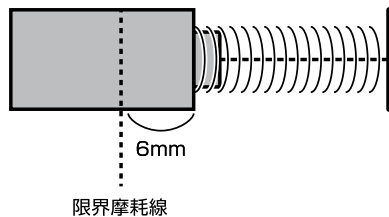
カーボンブラシは時々、取りはずして点検してください。カーボンブラシが限界摩耗線(スプリング側から6mm)まで摩耗したら新品と取り替えてください。このとき、カーボンブラシがブラシホルダ内で前後にスムーズに動くか確認してください。

新品と交換する際は、必ず当社純正のカーボンブラシをご使用ください。

(お求めの際は本機ご購入元様にご用命ください)

* マイナスドライバでブラシホルダキャップを取りはずしてください。

* 中から摩耗したカーボンブラシを取り出し、新品と取り替えて、ブラシホルダキャップを組み付けてください。カーボンブラシは2個で1組になっております。取り替える場合は、必ず左右同時に行なってください。片方ずつの交換はモーターの故障原因となります。



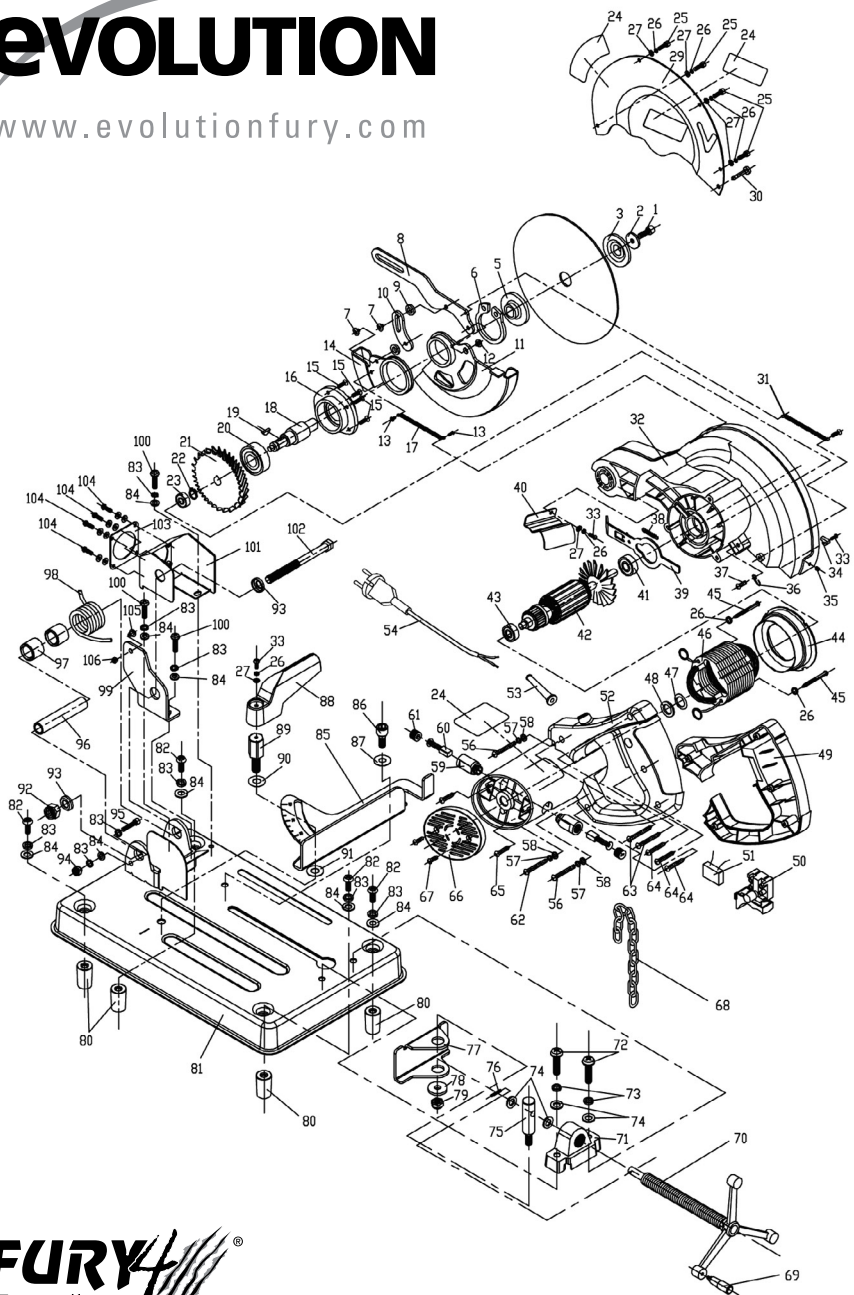
※ 反対側にもカーボンブラシはございます。

故障の時は

本機は、厳密な精度で製造されています。従って、もし正常に作動しなくなったような場合には、決してご自身で修理をなさらないで本機ご購入元にご用命ください。

その他、取り扱い上でお困りの点がありましたら、下記フリーダイヤルまでご遠慮無くお問い合わせください。

 **0120-051-415**



No.	部 品 名	
1	六角穴付きボルト	M6x20L
2	平ワッシャ	D22xt3xd6
3	フランジ(外)	
5	フランジ(内)	
6	C型リング	Φ32
7	スクリュー	M5x8
8	コネクティングロッド	
9	スペーサー	
10	コネクティングロッド	
11	ブレードガード	
12	スクリュー	M5x6
13	スクリュー	M4x8
14	ムービングガード	
15	スクリュー	M4x12
16	ベアリングブラケット	
17	スプリング	
18	スピンドル	
19	平行キー	3x5x13
20	ボールベアリング	6203ZZ
21	ハスバ歯車	
22	C型リング	Φ12
23	ボールベアリング	607ZZ
24	ラベル	
25	六角穴付きボルト	M4x10
26	バネ座金	Φ4
27	平ワッシャ	Φ4
29	セーフティガード	
30	ピン	
31	スプリング	
32	ギヤーケース	
33	スクリュー	M4x8
34	ストッパー	
35	スクリュー	M4x4
36	フック	
37	スクリュー	M5x15
38	スプリング	
39	スピンドルロック	
40	ダストカバー	
41	ボールベアリング	6000ZZ
42	アーマチュアASS'Y	100V
43	ボールベアリング	608ZZ
44	防風板	
45	セルフタッピングスクリュー	ST4.2x65L
46	ステーターASS'Y	100V
47	波ワッシャ	
48	ラバーワッシャ	
49	スイッチハンドルカバー	
50	スイッチ	
51	コンデンサー	
52	モーターハウジング	
53	コードプロテクター	
54	プラグ&コード	PSE

No.	部 品 名	
56	スクリュー	M5x55
57	バネ座金	Φ5
58	平ワッシャ	Φ5
59	ブラシホルダー	
60	カーボンブラシ	
61	ブラシキャップ	
62	スクリュー	M5x35
63	セルフタッピングスクリュー	ST4.2x19L
64	セルフタッピングスクリュー	ST4.2x15L
65	セルフタッピングスクリュー	ST4.2x8L
66	エンドカバー	
67	セルフタッピングスクリュー	ST4.2x13L
68	チェーン	
69	バイスハンドルノブ	
70	バイスハンドル	
71	サポート	
72	スクリュー	M8x30L
73	バネ座金	Φ8
74	平ワッシャ	Φ8
75	コネクティングロッド	
76	割ピン	3x16
77	可動バイス	
78	平ワッシャ	Φ8
79	六角ナット	M8緩み止め
80	ゴム脚	
81	ベース	
82	スクリュー	M6x25L
83	バネ座金	Φ6
84	平ワッシャ	Φ6
85	固定バイス	
86	六角穴付きボルト	M8x20L
87	平ワッシャ	Φ8
88	バイス固定ノブ	
89	スタッド	
90	平ワッシャ	D25xt3xd8
91	平ワッシャ	D22xt0.5xd10
92	六角ナット	M10緩み止め
93	ワッシャ	Φ10
94	六角ナット	M6緩み止め
95	六角穴付きボルト	M6x15L
96	ピン	
97	スリーブ	
98	スプリング	
99	プレート	
100	スクリュー	M6x15L
101	ダストフェンス	
102	六角ボルト	M10x95L
103	カバー	
104	スクリュー	M4x12L
105	スクリュー	M5
106	六角ナット	M5
107	排出チューブ	

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.